

不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成28年6月9日
市町村	旭川市
概要	<p>旭川市在住の後期高齢者医療被保険者（夫：78歳、妻：75歳）宅に市役所の「シミズ」と名乗る男性から電話があり、「医療費還付の通知を送付しているが手続きがされていない。4月末が期限であったが口座に入金する。後ほど金融機関の者から電話させる。」と言われた。</p> <p>その後、口座のある信金の行員「イデ」と名乗る人物から電話があり、ATMに行くよう言われた。信金本店に行くと言ったところ、近所のスーパーのATMを指定され、着いたら連絡するようにと携帯電話の番号を教えられた。</p> <p>娘に相談したところ、怪しいので市役所に確認するよう言われた。</p>
対応	<p>市役所から連絡はしておらず、詐欺の電話であることを説明した。</p> <p>相手の電話番号を聞いているので、すぐに警察に連絡するよう伝え、今後も同様の電話に注意するよう助言した。</p>

②

発生日	平成28年6月10日
市町村	帯広市
概要	<p>被保険者宅に電話が入り、「お返しするお金がある」と言われた。何のお金か分からないので、「水道料金か？国保料か？」と何度聞きなおしても分からなかったため、市役所に行くと言ったら電話が切れた。</p> <p>確認のため市役所に来たが、どこに問い合わせればいいか分からず、国保課に来た。</p>
対応	<p>後期高齢者医療保険料は年金特徴になっている。還付金は発生しておらず、特殊詐欺と思われるので、窓口にあったパンフレットを渡し、注意するように説明した。</p>

③

発生日	平成28年6月14日
市町村	釧路市
概要	<p>モリタと名乗る男性から、「医療費の払戻が28,000円程あり、平成27年11月に申請書を送っているがまだ提出がない」との連絡があった。</p> <p>被保険者の携帯電話の番号を聞かれ、申請書を送ると言われた。</p> <p>被保険者の家族が帰宅し、不審に思ったため、市役所へ確認の電話をした。</p>
対応	<p>モリタという職員は担当におらず、被保険者への払戻が発生していないことを伝えた。</p> <p>詐欺の可能性があるため、もし書類が届いた場合は市役所へ確認の連絡をしてほしいと伝え、警察への相談を促した。</p>

④

発生日	平成28年6月15日
市町村	釧路市
概要	<p>保険課のマチダと名乗る者から、「医療費の払戻が15,905円あり、一度ハガキを送っているが返信がなく、今日が締め切り」との連絡があった。</p> <p>連絡先である道庁地域福祉センター（050-0022-3800）にかけて、整理番号（008071）を伝えてほしいとのことだった。</p> <p>被保険者は道庁に電話してほしいということに対し不審に思い、夫に相談したところ、詐欺ではないかと言われ、市役所と名乗ってはいなかったが、念の為マチダという者がいるか確認したとのことだった。</p>
対応	<p>マチダという職員が担当にはいないこと、被保険者への払戻が発生した場合でも道庁から連絡がいくことはないことと、整理番号を伝えることはないことを伝えた。詐欺の可能性があるため、警察への相談を促した。</p>

⑤

発生日	平成28年6月15日
市町村	釧路市
概要	<p>市役所の職員を名乗る男から、「昨年1年間の医療費について払戻をしたいので、携帯電話の番号を教えてほしい」と言われた。</p> <p>ニュースや新聞等で還付金詐欺のことは知っていたので、「確認のために折り返し電話をかけたいので、市役所の何課のどなたに電話すればいいか」と尋ねたところ、しばらく黙りこみ、そのまま名乗らず電話が切れたとのこと。</p> <p>不審に思い、市役所に問い合わせたとのこと。</p>
対応	<p>電話をした職員がいないことや市役所から電話をする際には担当課と担当者の名前を名乗ることを伝えた。</p> <p>詐欺の可能性があるため、警察への相談を促した。</p>

⑥

発 生 日	平成28年6月15日
市 町 村	釧路市
概 要	<p>市民宅に、「市役所の福祉課から医療費の払戻があるので、包括センターのクマガイ（050-0022-3800）にかけるように」と電話があった。</p> <p>電話をしたところ、「15,000円ほど払い戻すので通帳を持っているか」と聞かれ、銀行名を答えると、市内のスーパーのATMに携帯電話を持って行くように指示された。</p> <p>そこで不審に思い、市役所に確認の電話をしたとのこと。</p>
対 応	<p>本人に医療費は発生しておらず、電話でATMに行くよう指示することもないことを伝えた。詐欺の可能性が高いので、今後とも十分注意をし、警察への相談を促した。</p>

⑦

発 生 日	平成28年6月15日
市 町 村	釧路市
概 要	<p>保険課のモリ〇〇（モリシタやモリカワなど、下の部分が聞き取れなかったとのこと）と名乗る男性から、「差額医療の申請書を緑色の封筒で送っているが、今日が締め切りでまだこちらで申請の確認をしていない。連絡先を教えるのでそちらにかけてください」と言われた。</p> <p>連絡先である道庁地域福祉センター（050-0022-3800）にかけて、整理番号（〇〇8071）を伝えてほしいとのことだった。</p> <p>被保険者は話の内容に身に覚えがなかったため、特殊詐欺の電話と分かった上で、相手から詳しい内容を聞いたところ、今回の請求で払戻の対象となるのが家族全員分であり、申請書は世帯主あてに送ったということだった。</p>
対 応	<p>モリのつく名前の職員が担当にはいないこと、被保険者への払戻が発生した場合、道庁から連絡をすることはないと、整理番号を伝えることはないことを伝えた。</p> <p>なお、被保険者は既に高額療養費の口座登録を済ませており、今後も変更がなければ引き続き登録口座に振り込むことを伝えた。</p> <p>また、本件は特殊詐欺の可能性があるので、警察への相談を促した。</p>

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022

mail：soumu@iryokouiki-hokkaido.jp